

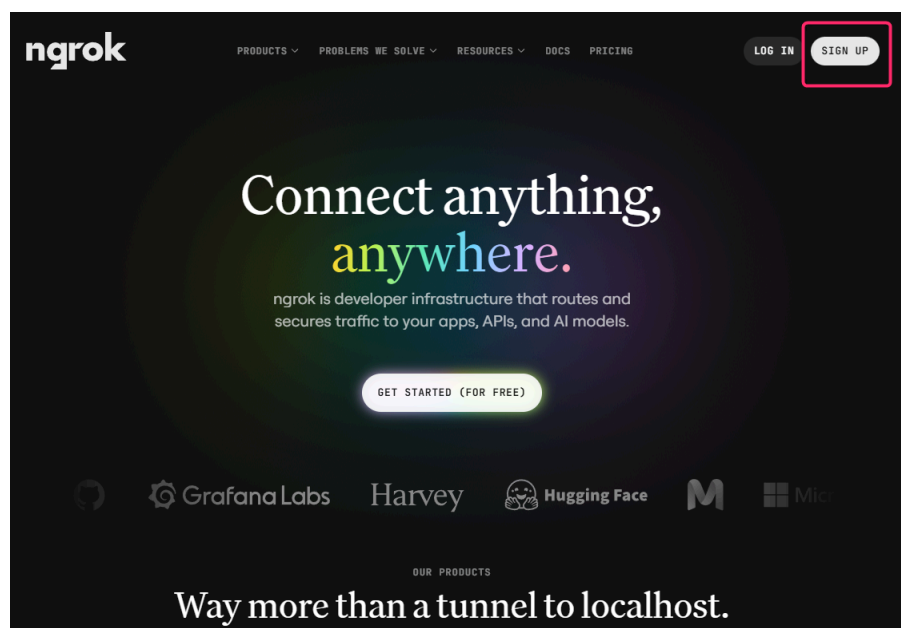
ngrokを利用してアプリを外部からアクセスする方法

🔧 設定手順(全4ステップ)

ステップ 1: ngrokのアカウント作成とログイン

ngrokを利用するには、無料の会員登録(アカウント作成)が必要です。

1. [ngrok公式サイト](#) にアクセスし、右上の「**Sign up**」から無料アカウントを作成します。
2. ログインすると、ダッシュボード(管理画面)が表示されます。

The image shows the ngrok sign-up form. It includes options to 'Sign up with GitHub' and 'Sign up with Google'. Below these, there is a 'Name' field, an 'Email' field, and a 'Password' field. There is also a checkbox for 'I accept the terms of service and privacy policy'. At the bottom, there is a 'Sign up' button and a link for 'Already have an account? Log in'.

Name: 名前を入力

Email: Eメールアドレスを入力

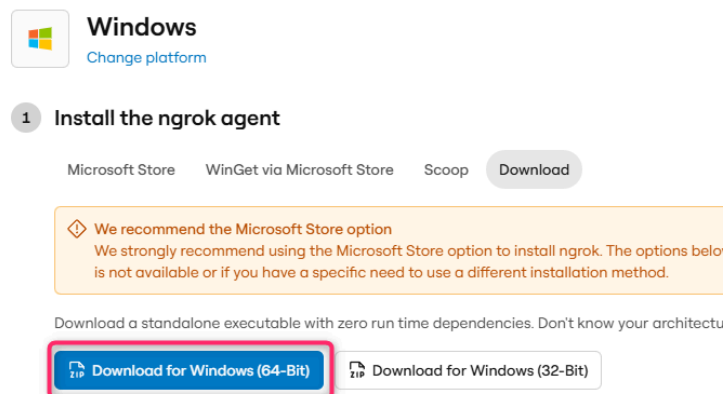
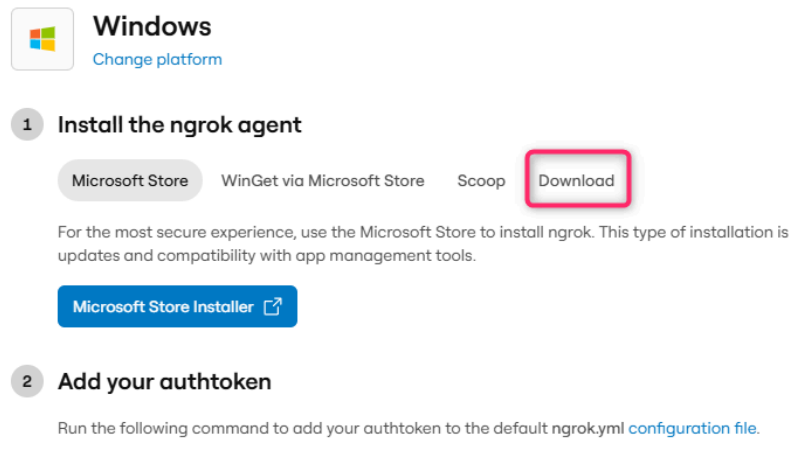
Password: パスワードを入力

I accept the [terms of service](#) and [privacy policy](#) チェックを入れる。

に

ステップ 2: ngrokのインストール

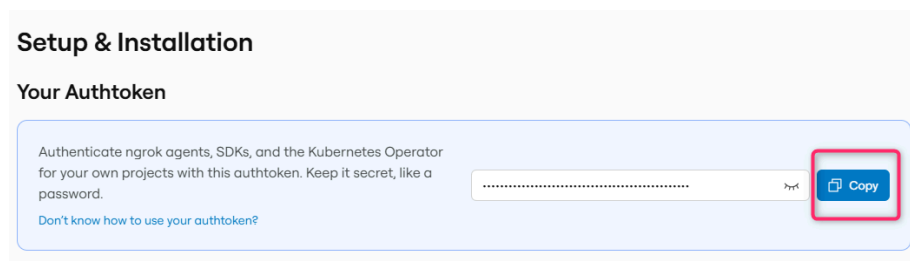
1. ダッシュボードの指示に従い、あなたのパソコン (Windows、Mac、Linuxなど) に対応する zip ファイルをダウンロードします。
2. ダウンロードした zip ファイルを解凍し、中にある **ngrok.exe** (Windows の場合) を任意のフォルダ (例: デスクトップなど) に配置します。



PCが64ビットの場合は左側のボタン

ステップ 3: 認証トークン (Authtoken) の設定

認証トークンは ngrok サイトのダッシュボードのダウンロードリンクの上のほうに表示されています。とても長い文字列なので、クリップボードにコピーしておいてください。



あなたのアカウントとパソコンのngrokを紐づけるために、1回だけ以下の設定を行います。

1. ダウンロードしたngrok.exeをダブルクリックしてコマンドプロンプトが開きます。
2. 以下のコマンドを実行します(“あなたの認証トークン”の部分には、ngrokダッシュボードの「Your Authtoken」ページで先ほどコピーした長い文字列を貼り付けます)。

None

```
ngrok config add-authtoken "あなたの認証トークン"
```

ステップ 4: いよいよ公開！コマンドの実行

ここが本番です！今回は、例として「IPアドレス:○○○.○○○.○.○○」の「ポート:80」を公開します。

コマンドプロンプトで以下のコマンドを入力し、Enterキーを押します。

None

```
ngrok http ○○○.○○○.○.○○:80
```

💡 ポート番号が異なる場合：もしポートが 8080 の場合は、末尾を :8080 に変更してください。例: `ngrok http 192.168.3.37:8080`

コマンドが成功すると、コマンドプロンプトの画面が切り替わり、以下のような情報が表示されます。

[illegible]

上記画面の **Forwarding** の右側に書かれている **https://~~.ngrok-free.app** という URL にスマホや外部の PC からアクセスすると、ローカルにある **IPアドレス 000.000.0.00** に繋がります！

注意: このコマンドプロンプトの画面を閉じると、公開は切断されます。コマンドプロンプトは開いたままの状態にしてください。

⚠ うまく動かない時のトラブル対処法

Q1. 'ngrok' は、内部コマンドまたは外部コマンド...として認識されていませんと出る

方法1: ngrok.exe があるフォルダに移動してから実行する

コマンドプロンプトを開いたあと、**cd** コマンドを使って **ngrok.exe** を置いたフォルダまで移動してから、コマンドを実行します。

例えば、**C:\ngrok** というフォルダに **ngrok.exe** を置いた場合:

DOS

None

```
cd C:\ngrok
```

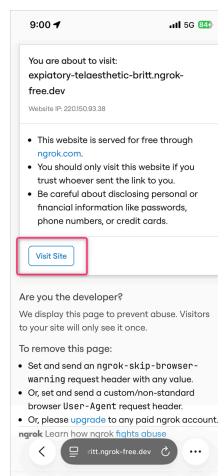
方法2: 解凍した後ngrok.exeをダブルクリックして開く(1番簡単)

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍して現れるngrok.exe ファイルをダブルクリックすると、自動的に解凍先のフォルダパスの状態のコマンドプロンプトが開きます。

Q2. 接続したら英語で書かれたページが出る

長時間アクセスせずに開いた場合、ngrokの無料プランでは、アクセスした人に対して「このサイトはngrokの無料プランを使って一時的に公開されているページです。フィッシング詐欺などの可能性がないか、信頼できる場合のみ進んでください」という警告ページ(中間ページ)を必ず挟む仕様になっています。

- 対処法: View Siteのボタンを押してください。「View Site」を押して進めば実用上は全く問題ありませんのでご安心ください！



Q3. 「ERR_NGROK_334 (すでにオンライン)」というエラーが出る

同じURLがすでに別の場所や、目に見えないバックグラウンドプロセスで使われています。

- 対処法: 一度以下のコマンドを実行して古いngrokのプロセスを完全に強制終了してから、再度お試しください。

None

```
taskkill /f /im ngrok.exe
```

Q4. 外部からURLにアクセスすると「502 Bad Gateway」になる

ngrokから、指定したIPアドレス(192.168.3.37)への通信がブロックされているか、宛先が存在しません。

- 対処法 1: ngrokを実行しているパソコンのブラウザから、<http://0.0.0.0.0.0> にアクセスできるか確認してください。
- 対処法 2: 公開したいターゲット機器(0.0.0.0.0.0)側で、外部からの通信を受け入れる許可(ファイアウォールの設定解除など)がされているか確認してください。

Q5. 「Invalid Host header」というエラーが画面に出る

一部のWebフレームワーク(WebpackやDjango、Railsなど)は、セキュリティ上、想定外のドメイン(ngrokのURL)からのアクセスを拒否します。

- 対処法: コマンドに `--host-header` オプションを追加して起動します。

None

```
ngrok http 0.0.0.0.0.0 :80 --host-header=0.0.0.0.0.0 :80
```

終了する方法

公開を終了したいときは、コマンドプロンプト上で **Ctrl + C** キーを同時に押します。画面が元に戻り、トンネル(公開用のURL)は即座に閉じられます。